

2024年度～2028年度

岡谷市工業活性化計画

令和6年度

事業報告資料

岡谷市工業振興課

令和7年7月16日

目次

基本目標	2
基本戦略	4
基本戦略1 ものづくり基盤整備	5
基本戦略2 経営基盤強化	17
基本戦略3 新技術・新製品開発支援	24
基本戦略4 人材獲得・確保・育成支援	28

基本目標

目標値

980 億円

粗付加価値額

粗付加価値額

年平均
一 億円

R6

R7

R8

※小数点以下四捨五入

※令和6年度実績数値は令和8年度に公表される見込み。
(経済構造実態調査(製造業事業所調査))

基本戦略

基本戦略 1 ものづくり基盤整備

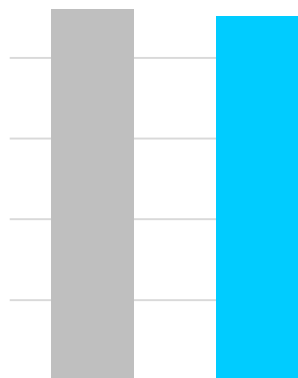
指標

500社

全事業所数

全事業所数

460 451



FYR5

FYR6

FYR7

FYR8

FYR9

FYR10

増加 10社
減少 19社

▲9社

各重点施策における実施事業

重点施策

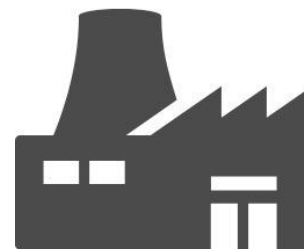
01

市内企業の流出防止と企業誘致の推進

① 工場用地等の活用促進

工場用地や空き工場等を探している事業者には、空き工場や未利用地などの情報のほか、（公社）長野県宅地建物取引業協会との連携等により物件情報を提供。

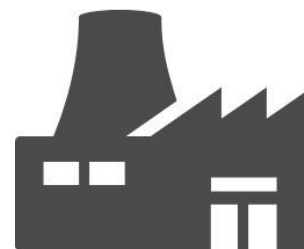
		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i>	未利用地等 活用件数(件)	3	—	—	—	—	3
	情報提供数(件)	12	—	—	—	—	12
<i>indirect</i>	照会件数(件)	6	—	—	—	—	6



② 商工業振興条例助成金【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.13-14】

市内の特定地域に工場等を新設若しくは増設する事業に対し、工場等の固定資産税相当額、土地の取得価額の一部を助成する商工業振興条例助成金の活用予定事業を承認。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i>	事業承認件数(件)	4	—	—	—	—	4
	投下固定資産予定額 (百万円)	1,886	—	—	—	—	1,886



③ 企業立地支援補助金 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.15】

市外の中小企業者（製造業、情報サービス業等）が市内に工場・事務所等を借りて転入する場合、家賃に相当する経費を補助。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i>	新規交付決定 件数(件)	2	—	—	—	—	2



④ 関係機関等からの情報収集

岡谷市出身及び岡谷市にゆかりのある企業関係者等への訪問や市内外の関係機関との情報交換により、岡谷市の産業振興、企業誘致等に係る情報を収集。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i>	訪問等件数(件)	73	—	—	—	—	73

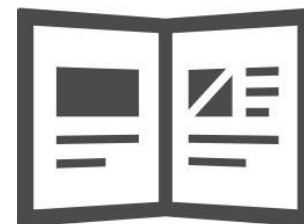


首都圏在住の
岡谷市にゆかりのある方々との情報交換会

① 地域未来投資促進法にかかる情報提供

地域未来投資促進法に基づく支援措置等（税制、金融、補助金等）について、該当可能性がある事業者等に積極的な情報提供を実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 情報提供件数(件)	3	—	—	—	—	3



② 地域経済牽引事業計画に係る支援

地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業計画について、諏訪地域振興局（県）への橋渡し等による支援を実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 支援件数(件)	2	—	—	—	—	2
承認件数(件)	2	—	—	—	—	2



各重点施策における実施事業

重点施策

03

新規創業および事業承継支援

① 創業相談

創業を目指す者、創業して間もない者を対象に、補助金の活用等についての情報提供や各機関への橋渡し等、一元的な窓口となる相談業務を実施。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i>	市内創業件数(件) 【製造業／総数】	4／36	—	—	—	—	4／36
<i>indirect</i>	相談件数(件) 【製造業／総数】	4／48	—	—	—	—	4／48



② 特定創業支援等事業 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.18】

産業競争力強化法に基づく創業支援等事業計画により民間の創業支援事業者(商工会議所等)と連携し創業支援を実施。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
	創業スクール受講者数 (者)	27	—	—	—	—	27
	継続個別相談者数 (者)	5	—	—	—	—	5
<i>indirect</i>	合計支援者数 (者)	32	—	—	—	—	32
	創業者数(者) 【製造業／総数】	1／6	—	—	—	—	1／6



諏訪地域創業スクールの様子

各重点施策における実施事業

重点施策

03

新規創業および事業承継支援

③ おかやシェアオフィス運営【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.16】

働き方、働く場の多様化、若者の地方回帰等に対応した環境を創出し、創業者を中心に支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
のべ入居者数(者)	15	—	—	—	—	15
<i>indirect</i> (うち創業者)	11	—	—	—	—	11
(うち市外から)	10	—	—	—	—	10



おかやシェアオフィス

④ 創業のまち岡谷実現事業補助金【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.17-18】

市内の創業を促進し、創業者の経営基盤の確立及び営業開拓を支援するため、家賃や設備購入、広告宣伝等に要する経費の一部を補助。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 交付決定件数(件)	8	—	—	—	—	8



(一例) 美容業の設備購入

各重点施策における実施事業

重点施策

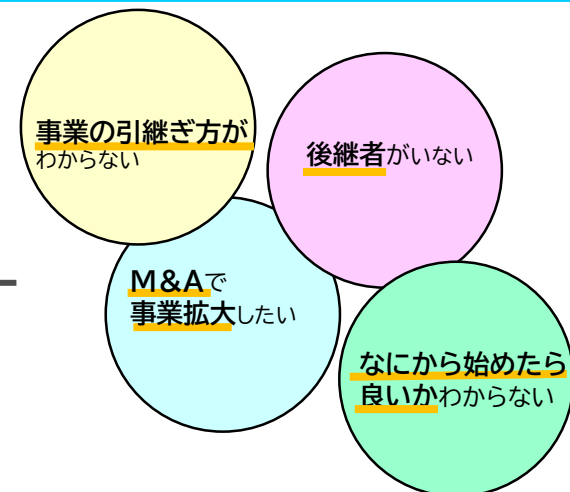
03

新規創業および事業承継支援

⑤ 事業承継支援事業【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.25】

事業承継等を検討する事業者に対し 適切な支援につながるよう、長野県事業承継ネットワークに参画し、県事業承継・引継ぎ支援センターのほか各支援機関との連携を深め、企業からの相談等に対応。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 相談件数(件)	4	—	—	—	—	4



⑥ 諏訪圏工業メッセ出展支援（創業者及び小規模企業）

諏訪圏工業メッセに共同出展ブースを設置し、創業者、小規模企業の出展を行い、地元企業や工業メッセに来場する大手企業等への技術 P Rを実施。（日時：令和 6 年 1 0 月 1 7 日（木）～ 1 9 日（土））

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
共同出展企業等数 (社)	7	—	—	—	—	7
<i>indirect</i> うち創業者数（社）	1	—	—	—	—	1



諏訪圏工業メッセ

各重点施策における実施事業

重点施策

04

工業団体・関係機関等との連携強化

① 岡谷市金属工業連合会及び4工業会【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.29】

4 工業会相互の連携を取りながら、技術革新や経営合理化の研究、共通課題の解決のほか、時代に応じた経営基盤の確立と経済的地位の向上を図る。

また、会員同士の交流を通じて市内企業間の連携を強化。

<i>indirect</i>		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度
金属工業連合会	会員数(社)	80	—	—	—	—
	活動等数(回)	3	—	—	—	—
	参加者数(者)	29	—	—	—	—
機械精密工業会	会員数(社)	50	—	—	—	—
	活動等数(回)	2	—	—	—	—
	参加者数(者)	14	—	—	—	—
電気工業会	会員数(社)	8	—	—	—	—
	活動等数(回)	1	—	—	—	—
	参加者数(者)	4	—	—	—	—
表面処理工業会	会員数(社)	16	—	—	—	—
	活動等数(回)	4	—	—	—	—
	参加者数(者)	31	—	—	—	—
計量器工業会	会員数(社)	7	—	—	—	—
	活動等数(回)	1	—	—	—	—
	参加者数(者)	5	—	—	—	—



岡谷市金属工業連合会



岡谷市表面処理工業会 視察研修の様子

各重点施策における実施事業

重点施策

04

工業団体・関係機関等との連携強化

② 21経営者研究会 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.30】

若手経営者や次期経営者候補等の会員間で、自社が抱える課題等を再認識し、その解決方法を模索するため、地域の先進的な企業等との意見交換や工場見学等を実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
会員数(人)	19	—	—	—	—	19
<i>indirect</i> 開催数(回)	5	—	—	—	—	5



21経営者研究会（情報交換会）

③ 市内企業団体等の交流機会創出

金属工業連合会や21経営者研究会等が他団体等と交流する機会を創出。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 交流回数(回)	3	—	—	—	—	3



21経営者研究会（第2回研究会）
一般社団法人ヤマトプロジェクト 会員企業視察の様子

① ものづくりフェア

市内外の小中学生を対象に、本市の基幹産業であるものづくりの楽しさや難しさを学ぶ中で、ものづくりへの愛着、探求心を深め、本市のものづくりへの興味を増進させる取組を実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 参加者数(人)	3,039	—	—	—	—	3,039



ものづくりフェア（タップ加工体験）の様子

② ものづくりwakuwakuプログラム

次代を担う子ども達に、ものづくり体験を通じて、職業意識やものづくりの楽しさ、尊さを学ぶきっかけを創出する取組を実施。（日時：令和6年8月1日（木））

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 参加者数(人)	28	—	—	—	—	28



工作体験（オリジナルコイン作り）の様子

③ 若年人材に向けたロケットワークショップ

信州大学との連携により、若年人材に向けたロケットワークショップを通じてモノづくり意識の醸成を図る事業の実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
実施校数(校)	4	—	—	—	—	4
<i>indirect</i> 参加児童生徒数(人)	215	—	—	—	—	215



基本戦略 2 経営基盤強化

指標

450件

D X・G Xを踏まえた
生産性向上に係る支援件数

達成度

23.1%

D X・G Xを踏まえた
生産性向上に係る支援件数

104

FYR6

FYR7

FYR8

FYR9

FYR10

+ 104件

各重点施策における実施事業

重点施策

06

経営力の向上による経営基盤の強化

① 中小企業経営技術相談事業【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.25】

工業技術専門官および経営技術アドバイザーを配置し、市職員との連携により受発注開拓、技術相談指導、経営・金融相談等を通じて市内企業の技術革新や製品開発、経営体質強化等を支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 経営・技術相談件数 (件)	82	—	—	—	—	82
融資相談件数(件)	191	—	—	—	—	191



② ホームページ等による情報発信

テクノプラザおかやHPやSNS等を活用し、市内企業の情報発信に努め、市内企業のビジネスの成長等を促進。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 閲覧数(回)	66,778	—	—	—	—	66,778



新着情報
テクノプラザおかやHP

各重点施策における実施事業

重点施策

07

販路開拓・拡大支援

① 受注開拓支援事業

市外企業及び（公財）長野県産業振興機構（NICE）を通じた加工発注案件に対し、市内企業とのマッチングを行い、販路の開拓及び拡大を支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
市外企業訪問等件数(件)	29	—	—	—	—	29
indirect 依頼案件数(件)	288	—	—	—	—	288
マッチング数(件)	261	—	—	—	—	261
契約成立件数 (件)	33	—	—	—	—	33



② 展示会共同出展事業 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.12】

市内中小企業の全国規模等の展示会への共同出展を支援し、市内外をはじめ県外企業との商談会を通じて、市内企業の販路開拓及び拡大を促進。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
共同出展回数(回)	3	—	—	—	—	3
indirect 共同出展企業数 (社・団体)	27	—	—	—	—	27



第11回自動車部品 & 加工EXPO

③ 新規受注開拓推進事業補助金 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.11】

市内の中小企業及び企業グループの試作的受注案件及び海外への販路開拓を支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
交付件数 (件)	1	—	—	—	—	1
<i>indirect</i>						
投資額 (千円)	200	—	—	—	—	200



各重点施策における実施事業

重点施策

08

革新的技術(AI、ロボット等)や設備の導入による生産性の向上等

① 先端設備等導入計画の認定【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.9】

中小企業が、設備投資を通じて労働生産性の向上を実現するための計画を認定することで、固定資産税の軽減措置等の支援を実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
direct 認定件数 (件) 【新規】	17	—	—	—	—	17
認定件数(件) 【変更】	17	—	—	—	—	17
投資予定額(百万円)	1,008	—	—	—	—	1,008



② ものづくり現場高度化促進事業補助金【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.3-4】

市内製造業が業務効率化や生産性の向上を目的とした省力化等のための設備投資・デジタル技術の活用を支援。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
direct 交付決定 件数(件)	①省力化設備等導入事業	3	—	—	—	—	3
	②デジタル技術活用等事業	3	—	—	—	—	3
	③ ①＋②事業併用	1	—	—	—	—	1
投資額 (百万円)	①省力化設備等導入事業	17	—	—	—	—	17
	②デジタル技術活用等事業	2	—	—	—	—	2
	③ ①＋②事業併用	18	—	—	—	—	18



各重点施策における実施事業

重点施策

09

環境経営による企業価値の向上

① カーボンマネジメント支援事業補助金 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.7-8】

脱炭素社会の実現に向け、温室効果ガス排出量の把握及び管理のほか、削減に資する再生可能エネルギーの活用や設備更新等を支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
交付件数(件)	9	—	—	—	—	9
<i>direct</i> 投資額(百万円)	125	—	—	—	—	125
温室効果ガスの削減量見込 (t-CO2/年)	156	—	—	—	—	156

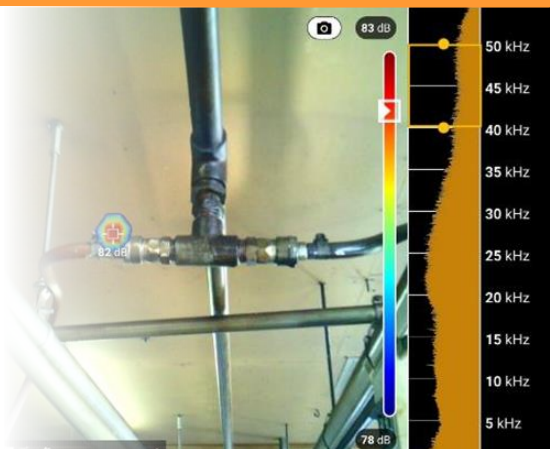


再生可能エネルギーの活用（太陽光パネル）

② おかやグリーン成長投資促進支援事業 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.9】

市内企業の省エネルギー化と温室効果ガス排出量削減を促進するため、国、県等が実施する省エネ最適化診断やカーボン排出量可視化・削減支援事業の利用促進を図るとともに、省エネ・再エネの設備投資等に対する融資制度により、市内企業の環境経営を支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
診断等実施件数(件)	1	—	—	—	—	1
<i>direct</i> 融資件数(件)	1	—	—	—	—	1
融資額(千円)	13,000	—	—	—	—	13,000



エアリークチェッカーによる無駄の見える化

基本戦略3 新技術・新製品開発支援

指標

70件

新技術・新製品開発支援件数

達成度

12.8%

新技術・新製品開発支援件数

9



FYR6

FYR7

FYR8

FYR9

FYR10

+ 9件

各重点施策における実施事業

重点施策

10

新技術・新製品の開発支援

① 新技術・新製品等ものづくりチャレンジ企業応援事業補助金 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.5-6】

市内製造業等の新製品、新技術の創出、高度化への研究開発を支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i> 交付件数(件)	9	—	—	—	—	9
投資額(百万円)	27	—	—	—	—	27



傾斜部畦畔の草刈りロボットのオール電気化の開発（R5採択）

② 技術相談事業 【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.25、27】

中小企業経営技術相談事業や信州大学との連携等により、企業が課題としている技術開発等について相談対応等を実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 相談等件数(件)	87	—	—	—	—	87



各重点施策における実施事業

重点施策

11

新分野・成長産業への参入支援

① 成長産業販路開拓支援事業補助金（販路開拓関係）【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.10】

市内中小企業の成長産業（医療、航空宇宙、環境エネルギー、クリーンエネルギー自動車、半導体、ロボットなど）への新規受注開拓及び販路開拓を支援。



	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i> 交付件数(件)	0	—	—	—	—	0
投資額(百万円)	0	—	—	—	—	0

② 新技術・新製品等ものづくりチャレンジ企業応援事業補助金（グリーン成長事業）【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.5-6】

市内製造業等の新製品、新技術の創出、高度化への研究開発のうち、特にGXの推進を図るため、グリーン成長分野に係る技術開発を重点的に支援。

（重点施策10①の件数に含まれる）

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i> 交付件数(件)	3	—	—	—	—	3
投資額(百万円)	11	—	—	—	—	11



基本戦略 4 人材獲得・確保・育成支援

指標

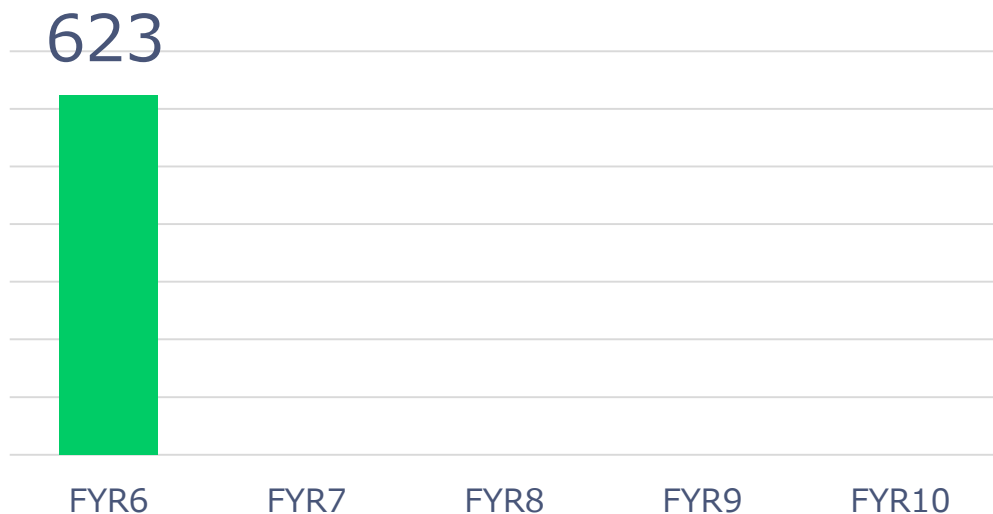
3,500人

就職説明会等への参加者数

達成度

17.8%

就職説明会等への参加者数



※上半期の状況

+ 623人

各重点施策における実施事業

重点施策

12

人材獲得・確保対策の強化

① 岡谷工業高校・岡谷東高校合同企業研究会

地元就職の促進や、県外等へ進学した学生のUターン就職の促進を目的に岡谷工業高校、岡谷東高校において企業研究会を実施。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i>	参加生徒数（人） 【岡谷工業高校】	242	—	—	—	—	242
	参加生徒数（人） 【岡谷東高校】	280	—	—	—	—	280
	合計（人）	522					522



企業研究会（岡谷工業高等学校）

② 諏訪地域企業研究会

県外等に進学した学生の年末年始の帰省時期に合わせて諏訪地域企業研究会を開催する。主に大学3年生などの学生に対し、地元企業を知る機会を提供し、Uターン就職を促進。

		R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i>	参加学生数(人)	34	—	—	—	—	34



諏訪地域企業研究会

各重点施策における実施事業

重点施策

12

人材獲得・確保対策の強化

③ おしごと移住フェア（旧転職・移住者就職説明会）

大都市圏などの移住希望者に向けてイベントをP Rし、合同企業説明会を実施。また、移住希望者向けイベントを同時開催し、U I J ターンを促進。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i> 参加者数 (人)	34	—	—	—	—	34



おしごと移住フェア

④ 女性のためのミニ就職説明会

これから働きたい女性、再就職を考えている女性を対象に、女性従業員の採用を予定する市内企業が出展するミニ就職説明会を年 2 回実施し、企業の人材確保と女性の就業を促進。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 参加者数(人)	33	—	—	—	—	33
採用者数(人)	3	—	—	—	—	3



ミニ就職説明会

各重点施策における実施事業

重点施策

12

人材獲得・確保対策の強化

⑤ 家族にもやさしい職場づくりでU I J ターン強化事業

働きやすい職場づくりを実現するとともに、企業 P R により U I J ターン希望者の採用に繋げ、移住支援策と連携することで移住を促進。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
参加企業数 (社)	7	—	—	—	—	7
成果指標達成企業数(社)	7	—	—	—	—	7
<i>indirect</i> 移住イベント参加数(件)	3	—	—	—	—	3
参加企業への就職者数(人)	0	—	—	—	—	0
U I J ターン者数(人)	0	—	—	—	—	0



参加企業による情報交換会・生成AI体験会
(仕事の効率化)

各重点施策における実施事業

重点施策

13

ものづくり人材の育成と技術承継支援

① 人材育成支援特別課程【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.19】

信州大学特別の課程「超微細加工技術社会人スキルアップコース」を主に市内企業の従業員向けに実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>indirect</i> 受講企業数(社) 【市内／総数】	1 / 3	—	—	—	—	1 / 3
受講者数(人) 【製造業／総数】	2 / 6	—	—	—	—	2 / 6



R6.5 特別の課程 開講式

② 成長産業販路開拓支援事業補助金（人材育成関係）【令和6年度岡谷市工業支援ガイド P.10】

市内中小企業の成長産業（医療、航空宇宙、環境エネルギー、クリーンエネルギー自動車、半導体、ロボットなど）への新規受注開拓及び販路開拓に資する人材育成等を支援。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
<i>direct</i> 交付件数(件)	0	—	—	—	—	0
交付額(円)	0	—	—	—	—	0



③ ものづくり人材の育成・技術承継に係るセミナー等

ものづくり人材の育成・技術承継に係るセミナー等を信州大学諏訪圏サテライトキャンパスを活用するなどして実施。

	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R 10年度	合計
開催回数(回)	12	—	—	—	—	12
<i>indirect</i> 受講企業数(社)	50	—	—	—	—	50
受講者数(人)	360	—	—	—	—	360



R6.7 品質管理基礎講座